

第 17 回神奈川県会員の会例会議事録

記録日：2014 年 11 月 22 日

記録者： 竹内

| | |
|----------|--|
| 団体名 | 一般社団法人古民家再生協会 神奈川 |
| 開催日時 | 2014 年 11 月 22 日 (土) 18:15~20:45 |
| 開催場所 | かながわ県民センター602 |
| 出席者(敬称略) | 会員 16 名 竹内・金子 (哲)・金子 (和)・神代・香野・菅原・倉住・井上 連絡欠席：神谷・平澤・藤田・前川・寺田・福田 (出席率 50,0 %) オブザーバー：下松 |
| 議事 | <p>1) 開会のことば・竹内</p> <p>神奈川第 17 回例会を開催します。てらだ設計室の寺田さんが新規会員になったことを報告します。今回も協会からの報告確認事項、会員の皆様の近況活動状況等についても報告して頂きます。</p> <p>前回引き続き勝浦植野の古民家活用提案の自然エネルギーを取り込むか具体的協議をします。年内には協会としての方向性をだす考えです。古民家の活用利用の実務をとおり、各会員が理念を共有しスキルアップしていくことを目的にしています。(テーマを決めた勉強会等)</p> <p>毎回、お願いしてありますが「やるべき事業」として神奈川の古民家鑑定士の育成・協会の認知度を広め持続可能な循環型建築の市場創造に邁進していきましょう。一つでも多くの古民家鑑定をし正しい提案をしていけることに知恵を絞りましょう。</p> <p>本日も有意義な時間にしましょう。</p> <p>宜しくお願いします。</p> <p>2) 前回議事録の確認</p> <p>第 16 回議事録参照：確認 (各自事前)</p> |

3) 会員の報告・確認事項

・近況報告・活動情報（情報交換）

・1) 第5回全国会員大会開催に関して

別紙参照説明：参加者の確認

2) ジャパトラ名称変更のお知らせ

平成25年2月より「日本の伝統～Japan Traditional
～」として毎月発刊させて頂いておりました情報誌は平成26年
11月より従来略称として親しまれてきた「ジャパトラ」へ名称変
更いたしました。

古民家を中心とし物件の掲載ならびに地方の情報などを盛り込ん
でいます。

ジャパトラドットコム <http://www.japatra.com/>

3) 会員一覧掲載完了のお知らせ

10月より各会員の会へ所属される会員情報を各古民家再生協
会ホームページへ毎月一回更新サービススタート致しました。

4) 再築大賞エントリーに関して

原則完成後2年以内の物件が対象「古民家再築部門」「新民家
部門」の募集中

5) 古民家売買い物件募集に関して

古民家住まいる ジャパトラへ掲載する古民家募集

古民家鑑定を実施、未実施に関わらず対象物件がある場合各
協会が取りまとめ本部川上迄連絡。

古民家の流通に関し積極的に取り組んでください。

6) 伝統再築士東京会場のお知らせ（継続）

11月開催会場決定（：福岡・11/18・大阪・11/19：東京・11/22）

古民家などの伝統構法の住宅に関する耐震性などの基準や補強方
法を学ぶ資格

今年4月スタート250名誕生

伝統再築士が携わった古民家再築物件には古民家再築証明書発行

7) 平成26年度11月5～7日の第95期松山講習参加について報
告

竹内・金子哲・金子和：3名参加

8) 11/15・16 行われた地盤防災士講習及び地域再生にむけた古民家活用まちづくり技術勉強会「徳島県神山町 空き家再生プロジェクト（空家町家）に学ぶに参加報告

竹内・金子和：2名

9) 10/23 に実施した古民家鑑定結果報告

10) 古民家鑑定実技講習開催：11/29（土）

参加者報告及び確認

11) 12/13（土）13：30～17：00 公開フォーラム参加

「伝統的木造住宅はどこにむかうか」

竹内・神代：2名

平成27年3月までに国府津の登録有形文化財長谷川邸を計画
上記について竹内が説明・質疑応答

会員・オブザーバーの近況報告

竹内

*千葉勝浦の物件の自然エネルギー検討を神代会員に依頼した。今後の方針協議

*鎌倉支部の時代に古民家鑑定実技講習した旧鎌倉園が観光協会主導で外国人宿泊施設等を検討しているとのこと。協会としての参画要望する予定。（次回検討）

*鎌倉市行政に提案（空き家活用・伝統資産活用・他）→12月中に実行予定（次回検討）

神代会員：勝浦植野古民家活用提案自然エネルギー採用検討結果について報告。どれもがコストがかかる為雨水利用を検討する事とした。

金子和：住育学校

木の住まい支援協会とのコラボについて、前向きに神奈川として検討要望、具体計画立案（平成27年スケジュールに反映）

平成27年度上期住育学校開催概要書の提出あり（検討は次回）

菅原会員

千葉勝浦植野の物件の購入希望者の検索について報告あり

地元酒蔵・農協等に事業参画依頼する事の提案あり。

また、民家住まいるネット掲載について検討する事とした。

香野会員

別紙勝浦古民家再築&再利用企画案の提出・説明があった。

人の集まる体験型宿泊施設・竹炭・陶器・常設ギャラリー・地産風土ミュージアムの方向性を検討した。

4) 学習プログラム(別紙)再度学習

・巻の八：古民家鑑定書のつくりかた

古民家鑑定帳票Ver. 6. 00について

10/23 古民家鑑定実施した、古民家鑑定書にて報告・協議、(次回継続)

5) 審議事項

前回引き続き案件は次回

○勝浦植野の古民家活用についての検討

・古民家に再生エネルギー（地熱・風力・水力・太陽）をコラボするか。

・古民家宿泊体験（小学生の体験学習他）だけで地域活性に繋がるか。

・竹の子・竹炭・お酢・陶芸→工房をつくり、ワークショップ開催

・美術館（勝浦焼等陶芸・・・

・古民家と地域が生きる案を多方面から受け入れ、賛助企業を募る。

年内を目標に方向性を出す（収支計画も含む）

○鎌倉長谷の古民家鑑定の報告書提出後の活用についても今後検討する。

神奈川協会としての実績作りに自治会・行政・マスコミ・関係各者の協力を頂けるよう邁進する。

未来の子供たちの為に・地域活性の為に・・・

| | |
|---------------|--|
| | <p>6) 閉会のことば (竹内)</p> <p>本日も有意義な時間に感謝します。</p> <p>それぞれの課題を全員協力でクリアしていきましょう。</p> <p>そして、古民家鑑定士の育成及び会員増強にご協力ください。</p> <p>市場創造・・・</p> <p>地域活性の為。</p> <p>未来の子供たちの為に・・・</p> |
| <p>決定事項</p> | <p>12/13は忘年会例会 20:15～横浜 TS プラザビル「鮮と閑」</p> <p>会費 ¥4000 円 幹事：金子和</p> <p>*会員全員登録</p> <p>*千葉勝浦古民家活用は再生エネルギーの採用はせず、パッシブを優先</p> <p>*人の集まる地産地消を原則としたサービスの提供施設で参画企業を募集</p> <p>*今回協議出来なかった事項を忘年会前協議する。(18:00～20:00)</p> |
| <p>次月開催日時</p> | <p>2014年12月13日(土) 18:00～</p> |
| <p>次月開催場所</p> | <p>かながわ県民活動サポートセンター601</p> <p>横浜市神奈川区鶴屋町2-24-2：横浜駅西口徒歩およそ5分</p> |
| <p>次月議事内容</p> | <p>・前回保留事項(審議事項)</p> |